

認知症予防～日本と台湾の更なる交流に向けて～

浦上 克哉

鳥取大学 医学部 認知症予防学講座

2017年に台湾で「認知症予防とアロマセラピー」をテーマとする講演をさせて頂き、日本と台湾の認知症予防をテーマとした交流が始まりました。しかし、コロナのパンデミックが世界中に広がり中断を余儀なくされました。コロナが落ち着き2024年10月に再度台湾にご招待頂き、交流を再開することができました。また、2025年4月にも台湾を訪問させて頂きました。そのような交流をとおして、昨年第14回日本認知症予防学会（東京）において日本台湾合同シンポジウムを初開催できました。台湾から座長1名、演者4名をお迎えして台湾での取り組みをご紹介頂きました。今年度第15回日本認知症予防学会（高崎）では台湾での認知症予防の取り組み、特に今年度からスタートしている「とっとり方式認知症予防プログラム」を活用した取り組みの進捗状況を報告して頂けることを期待しております。本シンポジウムをとおして、更なる台湾と日本の交流が深まることを期待しております。